



議会だより

# 北栄



## こんな提案どうですか!

(鳥取中央育英高校)



- 高校生議会 ————— 2
- 12月定例会 ————— 5
- 町政** ここを問う ——— 7
- 議員定数2減、13 ——— 12

北栄町議会

検索

<https://www.e-hokuei.net>

## たけうち ななみ 議員 竹内 奈南 議員



**問** 「ボトルtoボトル」の取り組みを町内イベントで周知してはどうか。町内小中学校での学習機会や回収箇所を設けては。

**町長** 環境学習は小学4年生で行っている。対象学年を広げる検討はしていきたい。回収には、ペットボトルを洗う、つぶさないなどの条件があるのでイベントや、小中学校では難しい。

## さいのお なほ 議員 道相尾 菜穂 議員



**問** 地球温暖化対策と耕作放棄地対策としてソーラーシェアリングを町として支援していく考えはあるか。

**町長** 脱炭素を進めながら農地も守れる取り組みであるので、必要な支援はしていく。農地の利用方法が制約される場合もあるため、実態に合った形で検討し推進していきたい。

## さきやま しゅうた 議員 世山 翔太 議員



**問** 特産物であるスイカをPRしながら観光客の目をひく企画として「スイカのグリーンカーテンの設置」はどうか。

**町長** スイカは栽培技術、病害虫対策の管理等が難しいが、企画としては大変面白い。取り組みたい方がいることを期待する。

## いざわ こころ 議員 井澤 ころこ 議員



**問** ジャンボタニシの駆除と新たな特産品と観光の目玉として、合鴨を活用してはどうか。

**町長** 合鴨農法は一石二鳥、三鳥、四鳥の可能性のある良い取り組みだと思う。一方で取り組みに対する費用対効果の面で普及していない状況があるため、現在の取り組みを継続したい。

## ▼北栄町議会 野田秀樹議長 コメント

高校生議会は、未来を担う彼らの責任感を育む大切な一歩ととらえ、取り組んでまいりました。高校生らしいさわやかな視点の中にも、具体的なエビデンスを基にした質の高い質問が多くを占めました。高校生議員が自らの意見をしっかりと表現し、周囲に影響を与える姿勢は、地域社会にとっても重要な資源です。今後も若者が活躍する場を増やし、彼らの意見が政策に反映されることで、より良い未来が築かれることを期待しています。



## たかはら せいこう 議員 高原 正剛 議員



**問** 風車が撤去、譲渡された後の新たな取り組みは。小中学校の体育館屋根に太陽光パネルの設置はどうか。

**町長** 風車撤去の場合、風車以外で取り組める事業を積極的に推進する。譲渡の場合は引き続きクリーンなエネルギーが使える。体育館屋根への太陽光パネル設置は町全体の計画の中で段階的に検討していく。



# 北栄町をこんな町に!



あさだ まい 議長  
浅田 茉衣 議長

令和7年1月28日に高校生議会が開催されました。鳥取中央育英高校生が地域探究を基に北栄町のかかえる問題について議員として町執行部に提案をぶつけました。

## とみむら しげん 議員 富村 駿 議員



**問** 「青山剛昌ふるさと館」のリニューアルに伴い、オーバーツーリズムの問題が懸念される。どのような取り組みを考えているか。

**町長** ごみ問題、トイレ問題は、現在のところない。入館日、入館時間を振り分けることで混雑の緩和も行っている。入館者数の少ない時期のイベントにより、入館者の分散も行われている。

## ふくら こうせい 議員 福羅 巧誠 議員



**問** 中部地区には海水浴場が1カ所しかない。「道の駅ほうじょう」に海水浴場を設置してはどうか。

**町長** 「道の駅ほうじょう」付近の海は遠浅ではないこと、海岸浸食が進んでいること、北寄りの風が吹くと離岸流が発生しやすいことなどから、海水浴場を整備することは難しい。

## すなざわ かの 議員 砂澤 香乃 議員



**問** 住民や、観光客の素朴な声をくみ取るために、「コナン君の変声機で大声コンテスト」を開催してはどうか。

**町長** イベントの開催は難しい。行政や観光の関係者が審査員を務めることで、町に対する要望や思いを住民自治や観光業に役立てることもできるので、開催に向け検討したい。

## すぎね たいが 議員 杉根 大河 議員



**問** ①危険な空き家が解消されていない要因は何か。②空き家にしないためのケアや対策をとっているか。

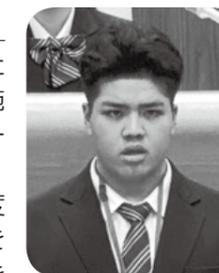
**町長** ①解体費が工面できないことが大きな要因。相続放棄による場合もある。②「終活講座」を開催し、財産の管理について学んでいただいているが、空き家に特化した対応はできていない。

## うめづ しもん 議員 (代読 土海 蓮 議員) 梅津 志門 議員 (代読 土海 蓮 議員)

**問** 病児保育、病後児保育を町内で行う予定は。大栄健康増進センターの機能拡充で実現できないか。

**町長** 町内に小児科医が開業されるなど、条件が整えばぜひお願いしたい。大栄健康増進センターの利用状況を考えると現状では難しいが、機能拡充の視点は持ちながら業務を進める。

## どかい れん 議員 土海 蓮 議員



**問** 外国人受け入れを前提とした民泊への支援、奨励、宿泊施設誘致、また海外へのアピール強化について。

**町長** 創業のための支援補助金制度がある。事業参入のニーズを把握しながら宿泊施設誘致を進めていきたい。他市町との協力や、ホームページの活用でアピール強化をしたい。

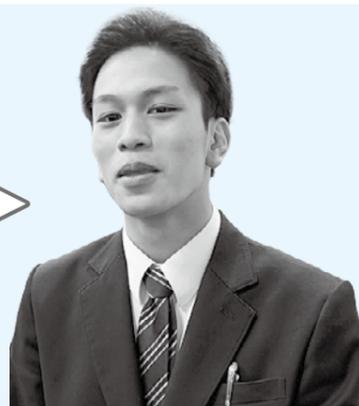
# 高校生インタビュー

高校生議会を終えての感想を聞いてみました。



浅田 茉衣さん（議長）

- 議長をやってみてどうでしたか？  
楽しかったです。
- どのあたりが楽しかったですか？  
みんなの再質問の感じとか、みんながちゃんと考えているな、とか見ていてすごく楽しかったです。



杉根 大河さん

- やってみてどうでしたか？  
楽しかったです。緊張はしましたけど。
- 再質問も頑張っていたようですが？  
言いたいことは言えたけど、変な風になってしまったのではないかと心配です。
- 大丈夫でしたよ。  
それならよかったです。



道祖尾 菜穂さん

- やってみてどうでしたか？  
なかなか自分の意見をみんなの前で出すことがあまりなかったけれど、高校生議会をとおして、自分の考えをいろいろな人に伝えることができたのかなと思います。
- 自分の中で変わったことはありますか？  
人前で話すことが苦手だったけれど、自分の思いが伝えられたかなと思います。
- これからの北栄町に望むことはありますか？  
北栄町が全国的にももっと有名になって、たくさんの観光客とかが来てくれると嬉しいです。



井澤 ころろさん

- やってみてどうでしたか？  
すごく緊張したんですけど、こういう場で自分の考えを話すという経験はなかなかできないので、いい経験になりました。
- 再質問もかなり食いついてましたが？  
再質問はなかなか難しいなと思いました。

## 議員発議で定数を2名削減 今年10月の選挙から適用

12月定例会を12月3日から19日まで17日間で開催。本年度補正予算2件、条例など6件、諮問4件の全12議案を審議し、全て原案どおり可決、適任とされた。陳情は1件が採択、2件が不採択となった。また、議員定数を改正する条例案が議員発議で提出され、賛否同数となったが、議長採決により現行の15人から13人とする改正案が可決された。（12・13ページ参照）

一般会計補正予算では、1億7228万円を追加し、総額では114億9397万円。その他、持続可能な学校の実現を目指す意見書の提出や人権擁護委員の推薦について可決、適任とした。

### 一般会計補正予算

移住促進費

**問** 養原 美百合  
二地域居住等促進協議会の目的と、メンバーは。

**答** 岡本副町長  
地方の人口減少等の問題解決において、一定期間地方に滞在する環境整備を行うもの。メンバーは商工会、JAなど地域の代表者。

北栄町バス待合所整備費補助金

**問** 齋尾 智弘

①バス待合所とは。②新設なのか改修なのか、また補助率は。

**答** 中野企画財政課長  
①乗合タクシーの待合所。②移転のため新設の扱いで、補助率は対象経費の三分の二。

返還金の流れ

**問** 秋山 修

過年度分交付金等返還金があるが、5年度だとすると5月末には確定しているので、9月の補正予

算でも計上できると思うが。

**答** 岡本副町長

ほとんどの国の補助金は5月までに確定するが、厚生労働省関係については、確定手続きが遅れるためこの時期になってしまふ。

被災者支援システム利用料

**問** 中山 功一

罹災証明等のコンビニ交付ができなかった理由は。

**答** 磯江総務課長

現在のところ情報センターの対応ができず交付を受けることができないが、今後はできるようになる。

障害福祉サービス利用コーディネート機能強化事業負担金

**問** 町田 貴子

相談支援専門員は各市町に配置されているのか。

**答** 小澤福祉課長

民間の障がい支援事業所に配置するもので、各市町に配置するものではない。

学校給食費 修繕費

**問** 町田 貴子

エコキュートの修繕費が計上してあるが、修繕よりも更新の方が良いのではないか。

**答** 松本教育総務課長

業者から更新するよりも修繕して活用していく方が費用的にも有利であると聞いている。

# 賛否分かれた！結果どうなった

## 【議案等】

件名	議案に対する賛否														議決結果			
	中山	河本	井川	養原	尾嶋	奥田	秋山	油本	斉尾	町田	前田	津川	長谷川	阪本		野田	賛成	
令和6年度北栄町一般会計補正予算（第7号） 1億7228万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決
令和6年度北栄町大栄歴史文化学習館特別会計補正予算（第2号） 825万円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決
北栄町防災行政無線連絡施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決
北栄町道の駅ほうじょうの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決
指定管理者の指定について（観光施設）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決
指定管理者の指定について（中央公民館大栄分館）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決
指定管理者の指定について（社会体育施設等）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決
鳥取県町村総合事務組合規約の一部を変更する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	原案可決

## 【諮問】

人権擁護委員の候補者推薦に係る意見を求めることについて（4名）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	適任
---------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----

## 【陳情の結果】

「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	14	採択
臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情																議	0	不採択
現存風力発電所の民間会社への譲渡および運転延長について意見書提出の陳情	○		○		○		○		○		○		○		○	議	7	議長裁決不採択

※ ○：賛成者、議：議長（議長は採決には加わりません。）

# 町政 ここを問う

12月定例会では、8人の議員が一般質問を行いました。

質問事項	( ) その他の質問	質問者	ページ
青山剛昌ふるさと館		阪本 和俊	7
特殊詐欺	(小中学校の防災教育)	井川 敦雄	8
スクールバス		尾嶋 準一	
基金の活用	(避難所と個別避難計画)	秋山 修	9
子育て支援	(地域公共交通の取り組み)	養原美百合	
農家の所得向上	(デジタル端末の高齢者世帯配布、コミュニティスクールの導入と実践)	斉尾 智弘	10
非正規職員の処遇改善		長谷川昭二	
公民連携		河本 文哉	11

【お知らせ】12月定例会から、質問と答弁を合わせて60分となりました。

## 1月臨時会

令和7年1月14日に「令和7年第1回北栄町議会臨時会」が開催された。条例改正6件、令和6年度補正予算5件、工事請負変更契約5件の16議案が審議され、原案通り可決された。

### 《固定資産課税免除に関する条例の一部改正》

問 長谷川 昭二

専決処分を行なった理由は。

答 磯江総務課長

令和6年3月31日で期限が切れているので、早く修正する必要があるため。

### 《町内消費拡大支援補助金》

問 津川 俊仁

ほくほくカードのQRコードとは。マネーチャージ機は有効か。つぎの展開は。

答 清水産業振興課長

マネーチャージ機でカードにチャージし、支払い時にQRコードを読み込むことで支払い

するもの。お客さんが多い時にオペレーションに時間をかけられない状況が解決できる。今回は「道の駅ほうじょう」に設置だが、今後は町民の意見を聞きながら必要であれば他にも設置する。

### 《空調設備改修工事請負費》

問 油本 朋也

道の駅大栄の工事費を町が負担する理由は。

答 永田観光交流課長

エアコンの修繕ではなく、更新であるため、設置者である町が負担するもの。

### 《工事請負変更契約》

問 前田 栄治

週休2日促進工事補正とは。

答 清水産業振興課長

県の要領に従ったもの。受注者希望方式を採用しているため、当初予算には組み込まれず、変更契約で調整し、実施主体の町が負担するもの。

## 青山剛昌ふるさと館

# 事業費を見直す考えは

町長 考えていない

### 阪本

① 新型交付金は使途の自由度が高く魅力的だが、大阪万博は毎年見直しを行い、事業費は5年で約2倍となっている。ふるさと館も28億円の2倍になっても進めるのか。② 経営難になれば一般財源を圧迫することが見込まれるため、企業会計にすべきでは。

### 町長

① デジタル田園都市国家構想交付金の採択に向けて努力しているところ。事業費の増額は極力抑える。② 町が運営する施設に過疎債を充当する前提として、公営企業会計で実施する事業でないことが必要。県市町村課からも回答をいただき、企業会計にすることは考えていない。



©青山剛昌/小学館

## 基金の活用

# 償還、運用に注意せよ

町長 損を出さないよう取り組む



あきやま おさむ 秋山 修

### 秋山

1 町税、地方交付税の推移と今後の見込みは。

2 減債基金の取り崩しは特別会計や公営企業会計の地方債の繰り上げ償還に利用できるか。

3 風力発電事業の基金の運用商品及び満期日は風車撤去日と一致しているか、中途解約するときに注意すべき事は何か。

4 これまでの評価は。大栄歴史文化学習館（青山剛昌ふるさと館）の移転後の会計処理と建物の活用は。



町のシンボル

### 町長

1 町税は毎年増加している。地方交付税は今後5年程度は現状の36億〜38億円で推移する見込み。

2 利用できる。

3 基金を撤去費に使用するとき、債券の満期日とずれた場合は他の基金からの繰り替えを行い、債券売却損を出さないよう取り組む。

4 風車で得た利益は環境対策等に活用し、町のシンボルとして効果が大きい。

5 今までの特別会計は残る。建物の活用は今後検討。

## 特殊詐欺

# 身を守る取り組みは

町長 自己防衛して  
教育長 行なっていない



いがわ あつお 井川 敦雄

### 井川

1 町民へのリテリ対策は。

2 町内の特殊詐欺被害の状況は。

3 町民の安全確保のための協議会の設置は。

4 小中学校での指導内容は。

5 電子マネーでの犯罪被害対策は。

### 町長

1 特殊詐欺対策を行い、自己防衛してもらっていない。

2 被害者保護の理由により、公表されていない。

3 倉吉地区防犯協議会に対応しているため、設置の必要はない。

4 学校での指導は行っていない。

### 消費者トラブル被害等防止のための「自動通話録音装置」を貸し出します

悪質業者による消費者トラブルなどの被害を防止するため、高齢者や知的障がいのある方を対象に、警告メッセージが流れる「自動通話録音装置（固定電話用）」の貸し出しを行います。悪質な電話による消費者被害の抑止効果が期待できます。

- ◆対象  
町内にお住まいで、次のいずれかに該当する方。  
・おおむね 65 歳以上の高齢者、または知的障がいのある方の世帯  
・日中、おおむね 65 歳以上の高齢者、または知的障がいのある方のみとなる世帯
- ◆貸し出し料金  
無料（※装置の電気料は利用者のご負担となります）
- ◆お申込み方法  
申請書を町民課または北条支所総合窓口にご提出ください。



問合せ先：町民課 37-5866

# 希望児童にもバス通学を

教育長 運行の変更は考えていない

### スクールバス

### 尾嶋

地球温暖化により、夏は暑さ、冬は寒さで大変である。スクールバスで通学を希望する児童に対して、バス通学は出来ないか。

### 教育長

徒歩での登校には、体力的に負担があり、現時点では、費用面に加え、運転手の確保が難しいために、スクールバスの運行の変更は考えていない。



おじま じゅんいち 尾嶋 準一



スクールバスに乗りたくない

### 子育て支援

# さらなる充実を

町長 支援は必要

教育長 近隣の状況を注視

### 袁原

1 3歳以上見に弁当持参ではなく温かいご飯を提供する完全給食の実施について。

2 手ぶら登園（おむつ、お尻拭きの定額使い放題、お昼寝コット）の実施について。

### 町長

1 3歳以上見に弁当持参ではなく温かいご飯を提供する完全給食の実施について。

2 手ぶら登園（おむつ、お尻拭きの定額使い放題、お昼寝コット）の実施について。

### 教育長

1 家族が準備してくれ、子どもにとって最善と考える。近隣の状況を注視していきたい。

2 導入の考えはない。

3 意見は給食センターにも伝える。



みのはら みちよ 袁原美百合



温かいごはんを

町政ここを問う

町政ここを問う

公民連携

# 組織化を

町長 研究したい



かわもと ふみや  
河本 文哉



交流を深める旅する公務員  
(埼玉県横瀬町のみなさん：中央4人)

**河本** 公民連携  
に関する、  
以下の点を伺う。  
①専用デスクやオンライン窓口などを設置しては。  
②民間事業者との対話の場を定期的に開催しては。  
③人材、アイデアを集めて組織化しては。

**町長** ①現在、その都度個別に聞き取りを行っている。専用デスクの設置は有効な手法が研究したい。  
②毎月1回、商工会役員と幅広い分野について意見交換をしている。  
また、連携協定しているワークデザインラボや官民連携事業研究所、小田急電鉄などと、話し合える場がある。

③地域活性化起業者やCX/Oアドバイザ、横瀬町との旅する公務員などの施策連携を行っている。今後、も有効な手法について研究したい。

農家の所得向上

# 農業機械の更新

町長 対応が必要



さいお ともひろ  
齊尾 智弘



担い手不足や高齢化、価格転嫁できない影響は経営を悪化

**齊尾** ①所得が低い。この20年間で約600戸の農家が減った。所得を上げるためには、機械更新時の補助制度を設けるべき。  
②いまこそ大胆な農政改革が必要。大企業が

ため込んでいる内部留保を還元し、作付け面積に直接支払いや低所得農家への定額減税を毎年実施する等の所得を増やす政策を社会全体で考えないと農家の減少は止まらない。見解を伺う。

**町長** ①農業機械の更新には対応が必要となってくる。  
②農業基本法も大きく変わった。耕作の少ない低所得の人にも何か支援できるようなことがないか、国の動向を見ながら対応する。

## 非正規職員の処遇改善 再任用を

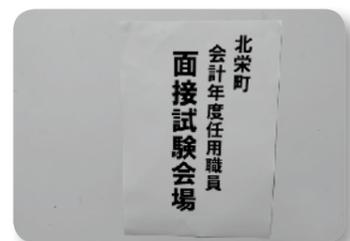
町長 新規採用も必要



ながやま しろ  
長谷川 昭二

**長谷川** 住民の生活や命を守る公共の業務が、雇用の不安定な会計年度任用職員によって支えられている。その身分の安定と処遇改善は、住民が良質な行政サービスを受ける上でも必要不可欠な保障。再任用にあたって公募せず、雇用の安定化を図る自治体が広がっている。

**町長** 新規採用については面接評価、再任用については人事評価によって採用を行う予定。処遇改善は、人事院勧告等により適正に行っていく。



町政ここを問う

町政ここを問う



Gikaikoho  
ふれあい♡ぎかい日記 (15)  
11月27日(水)

議

ゲストティーチャーとして大栄中学校を訪問しました。3年生が考えた町の予算をもとに、中学生が何を北栄町に求めているのかを知るよい機会となりました。



1月3日(金)

二十歳の集いが行われました。二十歳になったみなさまの門出をお祝いました。





# 定数13人 (賛成 7 - 反対 7) 議長裁決により可決

# 定数14人 (賛成 6 - 反対 8) 否決

# 議員定数 2減、13

## 賛成 井川 敦雄

議員定数削減の声は、町民生活のため今まで以上に議員が考え、動き、学べとの声である。議会が自ら身を切り、改革をしていく姿勢を示すことこそが町民の負託にこたえるものである。



## 反対 油本 朋也

議員定数の削減は議員の多様性と専門性を縮小させることになり、執行部への発言力を低下させ、議会の弱体化を招く。よって1度に2人の削減には反対する。



## 賛成 前田 栄治

以前は12人でもいいのではないかと考えていたが、様々な討議を重ねる中で、12人というのは行き過ぎではないかと考えるようになった。それらを踏まえ、2減の13人に賛成する。



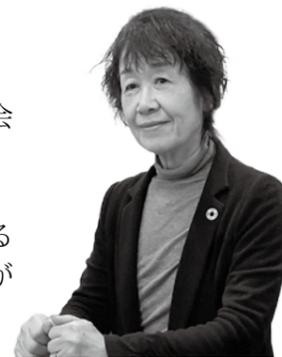
## 反対 長谷川昭二

議員定数を削減することは議会機能を低下させ、議会自らその役割を放棄することとなるため反対する。



## 賛成 蓑原美百合

少数派の民意、弱者の意見が議会に届かなくなることにもつながる。地区、性別、年齢など多様な人材、若者や女性が議員になりやすくなるためにも、削減数は最小とするのがよい。



## 反対 津川 俊仁

議員間で意見が割れた時に議決するためには議員の数は奇数であるほうがよい。7月の特別委員会に欠席の議員の意見を反映させるべき。以上のことから1減の14人ではなく2減の13人とすべき。



## 反対 斉尾 智弘

3年前に町民から議員定数削減の声をいただいた。その中で25回の特別委員会を開催してきた。その結果が1減の14人では町民の理解はいただけない。



約2年間、25回の委員会活動が無かったことにはできない。今後の議員はさらなる資質向上が必要になるが、町民の期待に応えてほしい。



野田秀樹 議長

件名
発議第2号 北栄町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について
発議第3号 北栄町議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例の制定について

※ ○：賛成者、議：議長（議長は採決には加わりません。）

	中山	河本	井川	蓑原	尾嶋	奥田	秋山	油本	斉尾	町田	前田	津川	長谷川	阪本	野田	賛成	議決結果
(議員定数を14人とする案)	○	○		○		○		○							○	議 6	否決
(議員定数を13人とする案)			○		○		○		○	○	○					議 7	議長裁決可決

12月定例会において、1減の14人とする案と、2減の13人とする案の二つの議案が、発議され、審議された。その結果、次期北栄町議会議員定数は2減の13人と決した。次回北栄町議会議員選挙（2025年10月）から適用される。

# 委員会

# 活動報告

## ◆ 総務教育常任委員会

総務教育常任委員会には、4件の議案と2件の陳情が付託され、12月11日に委員会審査を行いました。北栄町防災行政無線連絡施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について、指定管理者（中央公民館大栄分館）（社会体育施設等）、鳥取県町村総合事務組合規約の一部を変更にする協議について審査しました。

### 【審査の結果】

付託された議案は可決されました。

### 【陳情第7号、8号】

陳情第7号「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の陳情は採択となりました。

陳情第8号臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情は不採択となりました。

### 【所管事項調査】

協議事項として、令和7年委員会活動（スケジュール）、教育委員会との意見交換会について協議しました。

## ◆ 民生経済常任委員会

民生経済常任委員会には、2件の議案と1件の陳情が付託され、12月12日に委員会審査を行いました。道の駅ほうじょうの設置及び管理について必要な事項を定めるための改正と、お台場公園、蜘蛛家山山菜の里及びレークサイド大栄の管理について、指定管理者の指定をすることについて審査を行いました。

### 【審査の結果】

付託された議案は可決されました。

### 【陳情第9号】

現存風力発電所の民間会社への譲渡および運転延長について意見書提出の陳情は不採択となりました。

### 【所管事項調査】

8月に実施した農業委員との農地の利用状況調査等を踏まえ、農業委員会が町長・議長に提出する「農業施策に関する意見書」を基に、農政委員（農業委員会）と北栄町農業の現状や農地の状況等の問題点について意見交換会を行いました。

## みなさまからの陳情はこうなりました

請願・陳情件名及び提出者	担当委員会	委員会採決	委員会の意見
「持続可能な学校の実現をめざす」実効性ある学校の働き方改革、長時間労働是正を求める意見書採択の陳情 提出者：鳥取県高等学校教職員組合中部支部 支部長 磯江英樹 鳥取県教職員組合中部支部 支部長 山根義孝	総務教育常任委員会	採択	持続可能な学校の実現と子どもたちのゆたかな学びの保障のため、学校の長時間労働是正に資するため。
臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情 提出者：一般社団法人中国における臓器移植を考える会 代表 丸山治章	総務教育常任委員会	不採択	すでに法整備はされているため。
現存風力発電所の民間会社への譲渡および運転延長について意見書提出の陳情 提出者：磯江篤男	民生経済常任委員会	不採択	現在、北条砂丘風力発電所は、民間事業者への譲渡の審査が継続中であり、その結果を待つ必要があるため。

## ◆ 町民ファーストのガイドライン（民生経済常任委員会）

### ○調査事件

- ①青森県野辺地町「住民との協調を重視し、地域資源を活用した再生可能エネルギーを地域活性化につなげる取り組み」
- ②青森県七戸町「防災道の駅の現状」
- ③岩手県環境生活部「『岩手再生可能エネルギー導入計画』に基づく陸上風力発電の取り組みを通じて、地域振興、経済効果及び雇用創出の現状と成果を確認し、将来の課題を整理する」

### ○調査期間

令和6年10月8日～10日

### ○調査場所および調査結果

- ①野辺地町は、「野辺地町風力発電施設建設に関するガイドライン」に基づき事業者は建設を行っており、町民の安全・安心及び環境保全、景観形成の視点から大変重要なものであり、本町においても何らかのガイドラインの必要性を感じた。
- ②七戸町は、「防災道の駅」としては、思っていたものよりも小規模ではあったが、貯水タンク、防災トイレ、防災倉庫など整備されており「防災道の駅ほうじょう」への参考となった。
- ③岩手県環境生活部では、第2次岩手県地球温暖化対策実行計画を策定し、その中で再生可能エネルギー発電事業に係る地域利益の考え方として、エネルギーの地域循環や環境保全、売電収入の市町村への寄付、協定締結企業の税軽減など「地域利益協定の手引き」を作成し、岩手県で年間2644億円のエネルギー代金の流出を踏まえて、地域でお金が回る仕組みの構築に取り組んでおり非常に素晴らしい施策だと感じた。



風車群の下で野辺地町のガイドラインに学ぶ

## ◆ 町ぐるみでデジタル化（総務教育常任委員会）

### ○調査事件

- ①コミュニティスクールの地域企業連携と不登校対策の個別サポートの取り組み
- ②全世代型豊かなデジタル生活浸透プロジェクト事業の取り組み

### ○調査期間

令和6年10月17日～18日

### ○調査場所および調査結果

- ①大阪府立富田林中学校・高等学校のコミュニティスクール（CS）  
2017年に設立された併設型中高一貫校。地域や企業と連携し、テーマ型とローカル型のCSをバランスよく運営。探求型授業を通じ、生徒は企業訪問や体験学習を実施。企業との協働で社会経験を積み、社会課題の解決力を養う仕組みが構築されていた。  
学校運営には卒業生や地域住民、企業が参加し、Win-Winの関係を構築。不登校対策もICTを活用して充実していた。
  - ②徳島県神山町のデジタル化プロジェクト  
2004年に光ファイバー網を整備し、地域全体のデジタル化を推進。60歳以上の世帯にタブレットを無償貸与し、講習会を実施。地域アプリ「さあ・くる」や「まちのクルマLet's」アプリを開発し、住民の生活支援や地域交通の利便性向上を図る。特に高齢者に好評だが、財政面の課題もあり。
- 北栄町が参考にできる点
- ①企業協力型のPBL（問題解決型学習）やICTを活用した不登校対策の導入が求められる。
  - ②高齢者向けのデジタル支援や地域アプリを活用した交通手段の確保を検討すべき。



全世代型豊かなデジタル生活浸透プロジェクトに学ぶ



# 我がまちの宝



移住で夢を輝かせ、若い力で活躍している  
 まちの宝を紹介します。

ことり なかむら かよ  
**カフェ木鳥 中村 佳世さん** (写真：中央)  
 \*左右はお客様です。 (江北)

わかさ はるな  
**民泊MOKUBA 若狭 春奈さん**  
 (由良宿)



「カフェ木鳥」は、2023年11月に江北にオープンしたカフェです。オーナーの中村佳世さんは、湯梨浜町出身で、以前は南部町で「カフェ七草」を運営していましたが、いつか中部でお店を開きたいという夢を持っていました。  
 「木鳥」という名前には、木のように大きく育ち、鳥が集い、やすらぎ、喜びや楽しみを共有できる場所になるようにという願いが込められています。お店では、さまざまな飲み物や手作りのケーキ、クッキーなどが楽しめ、ゆっくりと過ごせる空間が提供されています。



「民泊MOKUBA」は、2024年7月に由良宿にオープンした宿泊施設です。オーナーの若狭さんはコナンが大好きで、地域おこし協力隊として北栄町に来られました。  
 任期終了後、築50年の空き家を利用して「ファンが運営するファンのための宿」を作ろうという夢を実現されました。1日1組限定(4人まで)で海外からの旅行者にも対応。コナンファンの聖地巡礼の拠点になっています。  
 アロマテラピーアドバイザーでもあるので、アロマのワークショップもやっています。

## 提言をしました

### 総務教育常任委員会、町長と教育長に提言！

1月21日、手嶋町長と笠見教育長へ提言書を提出しました。今の町のホームページでは、知りたい情報を得ることが難しいと伝えたところ、町長より令和7年度でホームページを刷新する旨の回答を得ました。

また、教育長からは、学校等との連絡ツールの「マチコミ」やこども園の「コドモン」のアプリ改修について、教師や職員の労働時間の改善を念頭に、慎重に対応を検討したいとの回答がありました。



奥田委員長、対応迫る



## 編集後記

今秋に北栄町議会議員選挙が実施される。議員のなり手不足が指摘されているが、勇気をもって挑戦してほしい。

そこで議員の役割について考えてみた。まず議員も公僕である。公僕とは全体の奉仕者という意味である。町民の奉仕者なのである。困っている人がいたら、委ねられた権利を行使し助けることができるし、たとえ旨いかなくても寄り添うことは出来るはずだ。権力を委ねてくれたのは町民だ。ここで勘違いしがちだが、当選し議員歴を重ねると自分は偉くなったと錯覚しがちである。繰り返しながら議員は奉仕者である。そういう世界だが多くの人の挑戦を待っている。

- 発行責任者** 議長 野田 秀樹
- 編集** 広報広聴常任委員会
- 委員長 中山 功一
  - 副委員長 河本 文哉
  - 委員 井川 敦雄
  - 委員 尾嶋 準一
  - 委員 奥田 伸行
  - 委員 斉尾 智弘